

ごあいさつ



「アジア太平洋都市サミット」は、アジア太平洋地域の都市の首長が一堂に会して、様々な都市問題の解決に向けた相互協力のネットワークを構築することを目的に、1994年から隔年に開催されています。この都市サミットを補完するものとして位置付けられている「実務者会議」は、行政の第一線で活躍する実務者たちが相互に学び合うもので、都市サミットの翌年に開催されています。

今回は、「市民協働の街づくり」をテーマに、9カ国・18都市から39名の実務者をお迎えし、2003年11月9日～10日に本市において、第5回実務者会議を開催いたしました。事例発表や自由討議、行政視察等を通して、活発な意見交換や交流が行われ、参加都市相互の学び合いと新たなネットワークづくりができたものと思っております。

また、参加都市の実務者の方々からは、本市のもてなしに対して高い評価をいただきました。これは、本会議の運営や、会場内にて日本茶を味わう体験コーナーの設置、歓迎交流会における太鼓の披露等において、ボランティアとして携わっていただいた団体や学生の皆様のご協力の賜物と、大変嬉しく思っております。さらに、今回初めて市民に開かれた会議として開催できましたことも、テーマである「市民協働」の精神に則した会議となったものと確信しております。

この報告書は、市民や行政関係者の皆様に広く本会議の内容等をご理解いただくことを目的としたものです。報告書をご高覧いただき、市民協働の街づくりへの一層の理解と、アジア太平洋地域の発展に繋げていただくことを希望しております。

最後に、本会議を成功に導くために、多大なるご支援、ご協力をいただきました熊本県立大学総合管理学部の荒木昭次郎教授、事例発表を引き受けてくださいました環境パートナーシップくまもと市民会議の宮北隆志理事、香港特別行政区政府、鹿児島市、シンガポール及び大分市、行政視察にご協力いただいた岡裕二氏、大久保幸也氏、そして参加していただきました参加都市の実務者の方々と熊本市民の皆様に対し、心から厚くお礼申し上げます。

2004年3月

熊本市長

幸山 政史

市長表敬



参加都市代表の王建玲 烏魯木齊市副市長と幸山政史 熊本市長

主催者挨拶・基調講演



主催者挨拶：幸山政史 熊本市長



基調講演：荒木昭次郎 熊本県立大学教授



入場する市民参加者と
会場運営に活躍する学生ボランティア

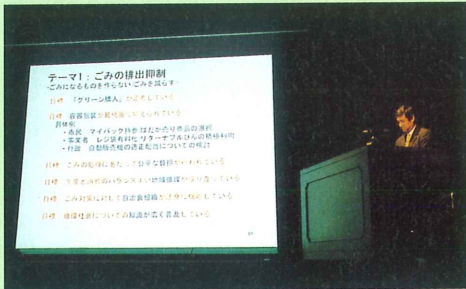


日本文化体験

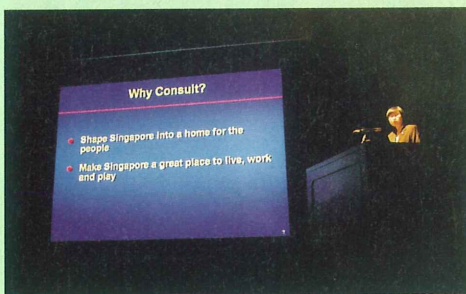


日本茶を体験する参加者と茶道ボランティア

事例発表・自由討議



市民による事例発表：宮北隆志
環境パートナーシップくまもと市民会議 理事



行政による事例発表：キャロライン シアー
シンガポール都市再開発庁 シニアプランナー



自由討議



市民参加者を交えた質疑応答

歓迎交流会



熊本市：福島靖正 副市長
(主催者挨拶)



福岡市：中村裕輔 企画課長
(乾杯挨拶)



烏魯木齊市：王建玲 副市長
(参加者挨拶)



バンコク市：クンポール プロンパエ
測量地図課長
(参加者挨拶)



松尾保育園園児による太鼓演奏



行政視察



説明者：岡 裕二
舩ワークス 代表



大久保幸也 尾ノ上地域コミュニティセンター
運営委員会 副会長



熊本市尾ノ上地域コミュニティセンター



水前寺成趣園

熊本城




アジア太平洋都市サミット・第5回実務者会議
 Asian-Pacific City Summit 5th Working Level Conference

